

薬害被害と制度を学ぶ

公開講座



主催：薬害根絶デー実行委員会

第1回 2014年6月14日(土) 14:00~16:00

「サリドマイド薬害について」

講師：増山ゆかりさん（薬害サリドマイド被害者）

場所：明治学院大学本館4階1455教室

（東京都港区1-2-37

東京メトロ南北線白金台駅徒歩7分他）

◆講師略歴：増山ゆかりさん

薬害サリドマイド被害者で、現在、サリドマイド被害者の健康管理と福祉の増進等に取り組む財団法人いしずえの常務理事、全国薬害被害者団体連絡協議会副代表世話人、薬害オンブズパーソン会議メンバー、一般用医薬品のインターネット販売等の新たなルールに関する検討会構成員を務められています。



◆サリドマイドとは

催眠、睡眠、鎮静剤として1950年代に世界十数カ国以上で販売された薬。催奇形性によって数千名の被害児が生まれ、日本の認定患者は309人に上ります。日本では睡眠薬のほか胃腸薬に配合してつわり止めとして販売され、61年に各国が販売を中止した後も1年以上回収されず被害を拡大しました。63年に提訴、74年に和解。90年代に多発性骨髄腫の治療薬として各国で承認が始まり、未承認のまま日本へも輸入されたため、薬害再発が危惧されてきました。厚生省は2008年10月に同薬を承認し、国内販売が46年ぶりに再開しました。

第2回 2014年6月30日(月) 18:30~20:30

「薬害エイズ被害について」

講師：薬害エイズ被害者の方を予定

場所：早稲田奉仕園 You-I ホール

（東京都新宿区西早稲田2丁目3-1 東京メトロ東西線早稲田駅徒歩5分他）

薬害連続公開講座のご案内

私たち薬害根絶デー実行委員会では、これまでの薬害被害に学び、薬害のない社会にするための教訓を得るため、2回連続薬害被害を学ぶ公開講座を企画いたしました。

学生、社会人どなたでも参加できます。まずは被害者のお話を直接聞いてみませんか？

薬害根絶デーとは

1999年8月24日、厚生省（当時）は、前庭に「薬害根絶 誓いの碑」を建立してサリドマイド・スモン・薬害エイズなどの悲惨な薬害を引き起こした反省と謝罪をしたはずでした。

しかし、実際には、今なお新たな薬害が生み出され、適切な救済がなされぬまま、被害と闘う毎日が続いております。

薬害根絶デーは、薬害の根絶と被害者救済を願い、毎年この日に「碑の前の誓い」を中心に、厚生労働省交渉・文部科学省交渉・リレートークなど、一連の薬害根絶行動を行う日です。

**今年の薬害根絶デーは、
8月25日（月）です**



薬害根絶デー実行委員会連絡先

新宿区新宿 1-11-12

岩下ビル 4階

オアシス法律事務所内

電話 03-5363-0138

担当：弁護士晴枝雄太（はれまき・ゆうた）

Facebook や Twitter でも情報を発信しております。ご参照ください。

(QRコード)



薬害根絶デー詳細

→「薬害根絶デー書庫」で検索